

機械化・省人化機械の現場見学会を実施

～紀伊山系砂防事務所のフィールドを提供～

～紀伊山系砂防事務所～

近年、作業員の高齢化や熟練工の減少に伴い法面吹付の作業員不足が懸念されています。その対応として民間企業による「機械化・省人化吹付システム」が開発されたのを受け、紀伊山系砂防事務所管内の大規模斜面崩壊対策箇所（冷水地区）を実証フィールドとして提供し、関係機関を集めた現場見学会を実施しました。

当日は、行政関係職員、施工関係者及びマスコミ関係者が集まり、自動化されたプラントシステムの説明や遠隔操作による法面へのモルタル吹付実演などを行いました。



実施箇所

冷水地区の大規模斜面崩壊部

○ 事業全体および工事内容についての説明



○ 大容量吹付ロボットの实演



○ 自動吹付システムの説明



○ 質疑



Q1. 同システムのノズル操作は経験が必要？

A. 直感的に操作できるジョイスティックにより経験の有無は問いません。

Q2. 吹付け厚さや品質管理の方法は？

A. 制御により吹付け厚さを一定に保つことが可能。品質も通常と同等以上の品質が得られています。

Q3. 急勾配斜面等の危険箇所での施工方法は？

A. 斜面から離れてクレーンによるつり下げ方式によりジャイロで姿勢制御しながら施工します。

日 時：平成30年7月20日（金）

14:00～16:00

場 所：冷水地区（奈良県天川村坪内地先）

参加者：国土交通省・林野庁・自治体職員、
施工関係者、マスコミ関係者 94名

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局

紀伊山系砂防事務所 工務課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681

TEL 0747-25-3111（代）

